

令和6年度 前期 ビジネス・キャリア検定試験

1 級経営情報システム「出題の趣旨」

問題 1（テーマ問題）

本問は、企業が情報を取り扱う環境において考慮すべきリスクと、それらのリスクにどのように対処していくかという課題に対し、それを昨今の情報管理におけるテーマに当てはめ、マネジメント層として経営的視点も含めたリスクの洗い出しと、そのリスクへの向き合い方及び対応を考える応用力を問うものである。

設問 1 企業内外での情報共有やコミュニケーションを、ITを活用したツールを用いて電子化した場合に想定されるリスクを問う。

設問 2 設問 1 で挙げたリスクについて、重要と思うものを選択し、理由とともに対応の方向性を問う。

問題 2（事例問題）

1 級の受験者においては、部長レベルのスキル・ノウハウを有していることが前提であることから、新規事業のプロジェクト立ち上げから準備、実行、完了までの一連の行為を中心となって推進できるかどうかの能力を問う問題とする。経営情報システム分野の問題であるため、システム開発を絡めた内容としているが、実務に必要となるシステム開発以外の要素を盛り込むことで、受験者がプロジェクト全体を企画・推進できる管理者としての能力があるかを測ることができ、さらにDXの要素を盛り込むことで、実業務におけるDX推進者としての適性があるかどうかを確認することができる問題である。

設問 1 まず、与えられた課題（今回の問題では、プレミアム付き地域限定商品券の発行）に関するプロジェクトを推進するための基本的な対応策を考える問題を最初に出題する。

設問 2 この問題では、前問で回答した内容、すなわちプロジェクトの基本的な対応策を前提として、それを実現するために必要な体制を確保することについて問う。

設問 3 この問題では、設問 1、2 で回答した内容をベースとして、プロジェクトを推進するための必要な作業項目について計画する能力を問う。